



PORSCHE

Press Release

2021年11月17日

最高のドライビングプレジャーを提供するミッドシップエンジンスポーツカー

ポルシェ 718 ケイマン GT4 RS の予約受注を開始

ポルシェジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：ミヒャエル・キルシュ）はポルシェモータースポーツのDNAを備えた718モデルレンジのトップモデル、「718ケイマンGT4RS」の予約受注を11月17日(水)より日本全国のポルシェ正規販売店にて開始します。

718ケイマンGT4RSは、軽量設計、非常に俊敏なシャシーのセットアップ、最新のエアロダイナミクス、そして独自のサウンドで感銘を与えるように開発された妥協のないドライバーズカーです。車体中央に配置される高回転型エンジンが発生する500PS（368kW）の出力と純粋な1,415kgの車両重量が生み出すハーモニーは、「ドライビングプレジャー」という言葉を再定義します。718ケイマンGT4RSは狭く曲がりくねった山道あるいはクロードサーキットにけるコンパクトミッドエンジンモデルの王者です。事実、この車両はニュルブルクリンクのノルドシュライフェにおいて、718ケイマンGT4のラップタイムを23秒以上短縮しています。

レーシングカーの911GT3カップや市販車の911GT3でおなじみの水平対向6気筒自然吸気エンジンは、最高のドライビングプレジャーを実現すべく設計されたポルシェスポーツカーの中心的存在で、最高回転数は9,000rpmに達します。718ケイマンGT4の出力を80PS（59kW）上回る718ケイマンGT4RSのパワーウエイトレシオは2.83kg/PSで、最大トルクは430N・mから450N・mに増加しています。

新しい718のトップモデルで注目すべき装備には、運転席側および助手席側ウインドウの後方にあるプロセスエアインテークが含まれます。通常の718ケイマンでは、ここに小さなサイドウインドウを備えます。この新しいエアインテークは、吸気の流れを改善しながら乗員の耳のすぐ横でスリリングなインテークサウンドを生み出します。リアホイール前部の特徴的なエアインテークも維持されており、エンジンの冷却に使用されます。

718GT4RSのトランスミッションは、最新のRSモデルが全てそうであるようにポルシェデュアルクラッチトランスミッション（PDK）のみが装備されます。PDKは7速のギアを超高速でシフトし、最高の性能を保証します。手動でギアを変更する場合も、パドルシフトによってステアリングホイールに手を置いたまま操作することができます。センターコンソールの再設計されたセクターレバーを使用することも可能です。

スポーティーなローレシオPDKがこのスポーツカーの驚異的な加速を支えます。718ケイマンGT4RSは、わずか3.4秒（GT4のPDK仕様車：3.9秒）で静止状態から100km/hまで加速し、7速で315km/h（GT4のPDK仕様車：302km/h）の最高速度に達します。

RSの典型的な軽量設計が、718 ケイマン GT4 RS のデザインを特徴付けます。車両重量（DIN 規格に準拠、乗員なし、燃料満タン）は、718 ケイマン GT4 の PDK 仕様車より 35kg 軽量で、わずか 1,415kg です。ボンネットやフロントフェンダーなどのコンポーネントに炭素繊維強化プラスチック（CFRP）を使用することでこの軽量化が実現されています。断熱材の量の削減と、軽量カーペットも軽量化に寄与し、リアウインドウは軽量ガラス製です。ナイロン製のドアオープナーとネットを用いた収納コンパートメントを備える軽量ドアパネルにも、あらゆる余分な重量を減らすための探求が垣間見えます。

新しい固定式リアウイングのスワンネック式アタッチメント、およびアルミニウム製ウイングサポートは、エクステリアデザインの特徴的なエレメントです。WEC や IMSA で活躍する GT レーシングカー、ポルシェ 911 RSR と同じ形状の非常に効率的なウイングは、911 GT3 によってポルシェ市販車に最初に採用されました。718 ケイマンに比べて 30mm 低い車高、フロントホイールアーチの目立つベント、リアディフューザーを接続して空力的に最適化されたアンダーボディパネル、マルチ調節式フロントディフューザー、および新しいフローアラウンドサイドブレード付フロントスポイラーリップを組み合わせた GT4 RS は、サーキット専用のパフォーマンスモードを使用すると、GT4 よりも約 25% 大きなダウンフォースを発生します。

シャシーの最適化も性能の向上に貢献しています。ボールジョイントがシャシーをボディにしっかりと固定してより精密でダイレクトなハンドリングを実現します。サーキット対応の調整可能なシャシーは RS 専用のショックアブソーバーのセットアップを備え、スプリングとスタビライザーのレートが変更されています。

オプションのヴァイザハパッケージは、GT4 RS のダイナミックなデザインをさらに引き立てます。フロントラゲッジコンパートメントリッド、プロセスエアインテーク、クーリングエアインテーク、エアボックスカバー、エクステリアミラーアッパートリム、およびリアウイングがカーボン織目模様仕上げになります。ポルシェ 935 のエグゾーストシステムに似たチタン製のテールパイプを採用し、リアに取り付けられたロールケージもチタン製です。ダッシュボード上部は Race-Tex 素材で装飾されており、大きな“Porsche”ロゴがリアウインドウに組み込まれます。ヴァイザハパッケージを使用すると、20 インチ鍛造アルミニウムホイールの代わりに 20 インチ鍛造マグネシウムホイールを追加料金を注文することもできます。

718 ケイマン GT4 と比較したこれら全ての強化により、GT4 RS は 718 ファミリーの中で最も妥協のない先鋭的なモデルになっています。これは、ニュルブルクリンク・ノルドシュライフェにおいて特に顕著です。ポルシェブランドアンバサダーのイェルク・ベルクマイスターは、最終段階のセットアップ調整において、20.832km のコースを 7 分 9 秒 300 で周回しました。以前にベンチマークとして使用されていた 20.6km のショートバージョンのコースでは、718 ケイマン GT4 を 23.6 秒上回る 7 分 4 秒 511 で 1 周しました。

■718 ケイマン GT4 RS 価格

2021年11月17日付

車種	トランスミッション	ハンドル	希望小売価格（消費税込）
718 ケイマン GT4 RS	7 速 PDK	右/左	¥18,430,000

<お客様からのお問い合わせ先>

ポルシェ コンタクト 0120-846-911 / HP <https://www.porsche.com/japan/>

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

ポルシェジャパンPR事務局 TEL : 03-5572-6063 / e-mail : porsche_pr@vectorinc.co.jp

ポルシェジャパンプレスサイト <https://press.jp.porsche.com>